

令和4年10月4日（投げ込み日）

雲 仙 市

担当課	健康福祉部 福祉課
担当者	主査 松尾 志穂
電 話	0957-36-2500
F A X	0957-36-8900

「雲仙市高齢者等徘徊声かけ訓練」の実施について

～高齢者等の見守り活動～

高齢者等の見守りネットワークの形成のため、雲仙市高齢者等見守りネットワーク推進協議会が中心となり、徘徊高齢者への声かけの訓練を10月20日に実施します。

声かけ訓練は吾妻町の市役所周辺で行い、吾妻中学校3年生にも訓練に参加いただく予定です。

平成30年度に千々石町で行って以来、3年ぶりの実施となります。

別添の実施要領に記載の日程にて実施いたしますので、訓練の様子を取材していただきたく、ご案内いたします。

記

日 時：10月20日（木）午前9時45分～午後0時20分

場 所：雲仙市役所周辺（吾妻体育館集合）

※タイムスケジュールは別添の実施要綱を参照

参加者：雲仙市高齢者等見守りネットワーク推進協議会委員、吾妻町内の自治会長、
周辺地区の民生委員児童委員、吾妻中3年生

<雲仙市高齢者等見守りネットワーク推進協議会>

高齢者、認知症等の症状がある方等で見守りが必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で見守り支え合う体制を整備し、高齢者等の見守りに関する事項について協議しています。

協議会委員には、民生委員児童委員協議会、自治会長連合会、老人クラブ連合会、医療・介護・福祉関係団体、消防、警察等の関係行政機関、見守り協定事業所、商工会、金融機関、報道機関、交通機関等、公益社団法人認知症の人と家族の会等に就任いただいております。

雲仙市高齢者等徘徊声かけ訓練実施要領

1 趣 旨

市内で、認知症高齢者等が徘徊などで行方不明になってしまったとき、地域の住民等が当該徘徊者へ声かけを行うなど、認知症などのある人と接する際に必要な配慮を学ぶ場を提供し、認知症などのある人への理解促進を図り、地域で認知症の人や家族を見守り、支えていくことを目的として実施する。

2 実施主体

雲仙市高齢者等見守りネットワーク推進協議会

3 実施日

令和4年10月20日（木） 9：45～12：20

4 実施場所

雲仙市役所（吾妻庁舎）周辺

5 参加対象

雲仙市高齢者等見守りネットワーク推進協議会委員

吾妻町内 自治会長

（永中自治会、山田馬場自治会、栗林自治会、田川原、牛口三、牛口四）

吾妻町内 周辺地区民生委員児童委員

吾妻中学校 3年生

6 実施方法

○ 声かけ訓練

- ・雲仙市役所ふるさと会館周辺範囲にいる徘徊高齢者を検索し、声をかける。
- ・徘徊高齢者役は6名。定位置にそれぞれ配置。
- ・中学生は6名の5グループ、7名の3グループ、計8グループ（生徒数51名）を作り、グループで徘徊高齢者を検索し、見かけたら声をかけ、近くにいる大人へ報告する。
- ・グループには、推進協議会委員1名、スタッフ1名が付き、声かけやルートの誘導を行う。
- ・声かけが終わるごとに、推進協議会委員またはスタッフはLINEで報告する。
- ・声をかけた後の振り返りはグループで行う。
- ・雨天時は吾妻体育館で訓練を実施。

○ 訓練当日の参加者の役割等については、別に定めるものとする。

○ 声かけ終了後は体育館へ集合し、グループごとに振り返りや感想を発表する。

○ 訓練終了後、推進協議会による反省会を行う。（中学生は反省会に参加せず、アンケートに答えていただく）

◇ 訓練当日のタイムスケジュール（中学生・一般参加者用）

	内容
9：45 (5分)	中学生、一般参加者 吾妻体育館にグループごとに集合（雨天時は室内にて実施）
9：50 (5分)	開会あいさつ（会長）
9：55 (5分)	訓練の流れの説明（福祉課）
10：00 (90分)	中学生、一般参加者 グループごとに出発 ※雨天時は体育館内で実施
11：30 (5分)	訓練終了 吾妻体育館 集合
11：35 (45分)	振り返り・感想発表等
12：20	解散

【 検索範囲 】 ※ 範囲は多少変更になる可能性があります。

検索範囲



- この範囲の中に6名の徘徊高齢者役のスタッフがいます。線上を歩いて声をかけてみましょう。（線以外の道には行かないでください。）
- 声をかける訓練ですので、6名全員を見つけることが目的ではありません。2～3人に声をかけることを目安に行ってください。
- グループ毎に検索します。リーダーの指示に従って安全に訓練を行いましょう。
- 他のグループが声をかけていたら、別の徘徊高齢者役のスタッフを探してみてください。

※国道には徘徊高齢者役スタッフはいません。歩くだけです。

